



Weekly Report



北ロータリークラブの歴史に“あなたの足跡を”

佐世保北ロータリークラブ 2009～2010年度 RI 会長 / ジョン・ケニー ガバナー / 高城昭紀

会長/宮崎有恒 幹事/西川正美 例会場/佐世保市瀬戸町7番7号 西沢本店8Fカトリアホール（毎週月曜日）
創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市瀬戸町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
E-mail office@sasebonorth.org Web <http://www.sasebonorth.org>

【本 日】	会員数46名	出席 27名	欠 席 7名	出席免除会員出席 8名	ビジター 1名	出席率	83.33%
【前々回】	会員数46名	出席 28名	メーカーアップ 6名	出席規定除外 12名		修正出席率	100.00%

《會員卓話》

「財団奨学・学友委員会」についての卓話

永田武義 財団奨学・学友 地区委員



國際親善獎學金

ロータリー財団で最も古く、よく知られたプログラムである国際親善奨学金は1947年（今から63年前）に創設された。

100カ国から

40,000人を超える人々が海外留学してきて、奨学金プログラムは民間団体が提供する海外留学奨学金として世界最大のものとなっている。

2009-10年度には、700口の奨学金が授与された。総額1,620万ドル、70カ国出身の奨学生が80カ国で学んだ。

国際親善の目的

- ・国際親善使節を外国に留学させることにより、文化の相違に対する意識と尊重の念を深めること。
- ・ロータリーの奉仕プロジェクトへの積極的参加により、ロータリーの理想である「超我の奉仕」の考えを奨学生に植え付けること。
- ・奨学生が各自の地域社会や国の人々の生活の質を向上させるために、個人生活と職業生活を捧げるよう奨励すること。
- ・世界地域社会の人道的ニーズに取り組むことのできるリーダーを育成すること。
- ・奨学生を地理的に均等に送り込むことにより、世界の全地域に影響を与えること。
- ・低所得国からの奨学生のために教育の機会を増やすよう、世界中のロータリアンを奨励すること。
- ・ロータリーと奨学生の間に生涯にわたる関係を培うこと。

ロータリー米山記念奨学会について

中島 隼二 米山記念奨学会 地区委員

財団法人ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。

年間の奨学生採用数は800人、事業費は14.3億円（2008年度決算）と、国内では民間最大の奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で15,130人（2009年4月現在）。その出身国は、世界116の国と地域に及びます。

2740地区においては現在、昨年度からの継続奨学生を含め14名の留学生が米山奨学生として奨学金の給付を受けています。

佐世保北ロータリークラブとしては現在、アフリカのガボン共和国から佐世保工業高等専門学校の専攻科に留学中のパパ・モンボ君を米山奨学生としてお世話しております。

我が、佐世保北ロータリークラブは今までの米山記念奨学会への寄付額は2820万円（2009年6月30日現在）と2740地区内においては上位を占めています。

[illegible]

《會長挨撈》

宮崎有恒 会長

地区より、2009-10年度会長賞の表彰状が届いております。会長賞とは、ロータリアンが一個人として奉仕に関与することにより、他の人々にも「奉仕しよう」という気持ちを抱いてもらい、地域社会でのロータリー奉仕の高い水準を推進し、同時に、四大奉仕部門に参加するクラブを増やすことを目的とし、賞の分野は、RI会長によって毎年更新され伝統的にはRIテーマに沿ったものとなりますとあります。

今年度の会長賞はRIテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」をもとに、必須事項に3月31日までに一名の会員純増を達成し、三分野よりそれぞれ一つ達成とあ

さて話は変わりますが、ロータリーの地区はクラブを支援するために存在するとあり、そのため委員会を組織しています。四大奉仕委員会以外には、新世代危機管理委員会やインターアクトやローターアクト等の委員会があります。本日は、クラブよりその地区委員をされている方の卓話です。分区代理やガバナー補佐をされた方は別として、地区委員の方がクラブ内で、お話をされる機会はなかったと思います。クラブを代表して今まで地区委員をされた方に敬意と感謝をこめて今回プログラム委員会にお願いしました。地区委員をされた皆様本当にご苦勞様でした。今年度二名の方が地区委員です。残念ながら中島閨二米山奨学記念委員は都合により欠席ですが、永田武義財団奨学・学友委員には一年間を通してその活動の報告よろしく願います。

佐世保ボートフェスティバル開催のご案内
日 時：7月18日（日）
場 所：佐世保川沿い佐世保公園

8時30分 開会式（8時15分までにお越し下さい）
8時50分 （デモンストラーション〈模範頭走〉）
9時 （ Катターレース） 13時 （ローボートレース）
9時～15時 （陸上イベント）

5月17日、コートジボワールのローレン・バボ大統領は、同国の都市アビジャンでサッカーボールに署名し、ポリオ撲滅を支援する目的で、ロータリー財団への36,000米ドルの寄付を誓約しました。その2日前、ボールは熱狂と共に同国に迎え入れられ、盛大な祝宴が開かれました。さらに翌日、トレッシュヴィルでパレードが行われ、ボールはその流れに乗ってサッカーの試合が行わ

れた街のスタジアムへと運ばれました。
シエラレオネにサッカーボールが到着した5月10日、世界保健機関、ユニセフ、同国の保健省およびフリータウン・ロータリー・クラブが先導するポリオ全国予防接種が行われました。

今年2月に南アフリカを出発してから16番目の国となるリベリアで、同国のウォルター T. グウェニゲール厚生相は、ボールの到着を機に、子どもにポリオ予防接種を受けさせるよう国民に呼びかけました。首都モンロビアにある高校の講堂で署名式典が行われ、同国の世界保健機関代表が、世界からポリオをなくすためにも協力活動が必要であると強調しました。ロータリアンと保健員による予防接種活動に学生も加わり、それを地元のミュージシャンやダンサーが盛り上げました。

5月3日、ボールにサインをしたブルキナファソのセイドゥー・ブーダ保健相は、今年4月21日現在、同国でポリオの新しい症例が報告されていないことを発表しました。ボールへのサインは、ワガドゥグーで開かれた第9100地区（西アフリカ）大会の閉会式で行われました。ムサ・ディアキテ・ギニア・ポリオ・プラス委員長は、4月29日、コナクリで開かれたロータリアンと医療関係者の行事で、同国の保健相にボールを手渡しました。ボールが登場すると、多くの人々がアフリカ大陸でのポリオ撲滅への決意を象徴するこのボールに触ったり、写真を撮ったりしようと、会場は熱気にあふれかえりました。

アフリカの19カ国で一斉に行われた第2回全国予防接種日にガーナの全10地域が参加したとき、ボールがアクラに到着しました。特別行事では、ジョン・ドラマニ・マハマ副大統領が、ガーナ政府と国民を代表してボールにサインしました。また4月24日の予防接種活動で、保健員とロータリアンがボールを披露しました。

米山記念奨学の寄付の種類について

普通寄付金

日本の全ロータリークラブ会員からクラブを通じて定期的にいただく寄付です。各クラブで会員一人あたりの金額を決定し、半期に1度、会員数分をご送金いただきます。普通寄付金は、当会の「寄付行為」施行細則で、当会を援助する全ロータリークラブ会員から定期的に受領するものと定められており、当会の安定的な財源となっています。

特別寄付金

個人、法人、またはクラブから、普通寄付金以外に任意でいただく寄付金です。ロータリー関係者以外の一般個人、法人、団体からお受けします。金額にきまりはありません。いつでも、おいくらからでもご送金いただけます。当会への特別寄付金は、税制上の優遇措置を受けることができます。

遺言寄付

遺言によって、ご自身の財産を奨学事業のためにご寄付いただける制度です。相続税法上の優遇措置を受け

ることができます。また、ご遺族の方が相続によって受け継いだ財産を、相続税の申告期間内にご寄付いただいた場合も、相続財産から控除されます。

《ニコニコBOX》 横尾 寛 親睦活動委員

佐世保南RC 馬郡謙一君

久しぶりに出席させていただきました。宮崎会長、ゴールは目の前です。頑張ってください。

宮崎有恒 会長 西川正美 幹事

いよいよ残すところ、あと4回の例会で次年度にバトンタッチです。あと4回宜しくお願いします。今日は、米山財団奨学、学友の地区委員の永田会員の卓話です、宜しくお願いします。

小西宗十君

永田会員、本日の卓話お疲れさまです。

松尾辰二郎君

永田さん、卓話、御苦労様です。お聞きしたいのは山々なんですが、残念ながら病院の都合で早退させていただきます。

棧 護君

名実ともに地区・クラブと実力を発揮している永田先生の卓話をしっかりと拝聴させていただきます。よろしくご指導ください。

永田武義君

久しぶりの卓話をします。「財団奨学・学友委員会」についてお話しします。海外留学を希望する学生のための話です。途中眠たくなるかもしれませんが聴いていただければ幸いです。

緒方信行君

永田会員の卓話を楽しみに拝聴させていただきます。ついに初孫が産まれました。おじいちゃんとはよばせないで、お兄様と言わせたいです。

森 豊君

5月は多忙でオレンジ通信を発信できませんでしたが、6月から毎月発信の予定です。4月号と合わせて読んでください！

田島勝明君 山北恭行君 豊島揆一君 柴田隆司君
牧野博一君 吉澤俊介君 富田耕司君 峯 徳秀君
蒲池芳明君 湯口純二君 宮原明夫君 中井康晴君
横尾 寛君 福田俊郎君 二ノ宮 健君 大鳥居 宏君
中野雄一郎君

宮崎会長のスピーチもあと少しで聴き納めですね。話たりないことがたくさんあるでしょうけど、残りの期間の会長職がんばってください。永田会員の卓話楽しみに拝聴させていただきます。

本日の合計 30,000円	累計 1,403,500円
---------------	---------------

クラブ会報委員会 委員長 / 中島閏二	委員 / 井上雅弘	大鳥居 宏	柴田隆司	岡井正明	（記事担当者 岡井正明）
---------------------	-----------	-------	------	------	--------------